

令和7年度 共同生活援助事業所 花瀬・奏楽
地域連携推進会議議事録

開催日時	令和7年9月11日 木曜日 14時00分～15:10
○開催場所	グループホーム花瀬・奏楽 食堂ホール
○出席者	グループホーム利用者代表 2名 グループホーム利用者家族代表 2名 地域住民代表 1名 グループホーム花瀬・奏楽 管理者 グループホーム花瀬・奏楽 副管理者 グループホーム花瀬・奏楽 サービス管理責任者 3名 グループホーム花瀬・奏楽 事務員
* 司会をサービス管理責任者③で進行した *	
○会議内容	1. 管理者 挨拶 お忙しいところありがとうございます。利用者の皆さんもよろしくお願いします。 地域連携推進会議は、各地区にある事業所で行うべき会議です。 ボランティア等外部との接点がないため、比較的閉鎖状態になりやすい、そのようにならないようにするため、1年に1回、地域の方を含め意見を聞く場となります。 よろしくお願いいたします。 2. 委員ご紹介 利用者代表男子棟1名、女子棟1名、利用者家族代表2名、地域の方1名の委員の紹介と参加職員の紹介を行った。 * 共同生活援助事業所 花瀬・奏楽の現状について ① 地域連携推進会議の概要 別紙資料3をもとに副管理者より説明があった。 1ページ、共同生活援助（グループホーム）のところから説明する。 日中活動は、12名全員水林新生園を利用している。男子棟「花瀬」、女子棟「奏楽」でそれぞれ1つずつの事業所となっている。グループホームはプライバシーを守るがゆえに、外部に見えづらいところがある。そのため、資料2ページに書いてある地域連携推進会議が必要となる。（ページ内目的、内容を読み上げる）

1年に1回の開催を予定している。今回の会議が初めての開催となる。

3ページに移り、構成員の役割を説明。（以下の文章を読み上げる。）

会議に参加していただいている委員である利用者、利用者家族、地域の関係者、この3つの方は必須となるため、委嘱した。施設職員との情報共有や意見交換が行えたらよいと思う。後ほどグループホーム内見学をしてもらう。そのあとまとめて意見交換を行いたい。

② グループホーム花瀬・奏楽事業所紹介

令和7年度地域連携推進会議の資料を基にサービス管理責任者①より説明があった。

1. 事業所名

共同生活援助事業所、いわゆるグループホームは男子棟「花瀬（かぜ）」、女子棟「奏楽（そら）」となる。

2. 沿革

2015年2月各棟定員5名ずつで始まり、現在は定員12名となっている。

3. 入所状況

2015年9月、花瀬4名、同年11月奏楽3名でスタートした。現在は、12名利用し、満室となっている。

4. 障害者支援区分

以下の表（資料参照）となっており、利用者の平均障害区分は4.5となっている。

5. 年齢構成

9月現在、平均年齢は42.58歳。最も高齢な方で59歳、1番若い方は27歳である。

6. 日中活動状況

日中は全員水林新生園で活動している。月1～2回、土日だけの利用ではあるが、他事業所を利用している利用者が1名いる。

7. 職員配置状況

グループホーム管理者等含め33名の職員となるが、兼務職員もいるため、実人数は23名となる。

③ 令和6年度事業報告

令和6年度事業報告書をもとに、サービス管理責任者②より説明があった。

初めての会議ということもあり、資料全文読み上げとなった。

別紙「令和6年度共同生活援助事業所花瀬・奏楽 事業報告」を参照。

防災管理については職員の通報訓練を1回、大雨・洪水警報の避難・誘導訓練を1回行った。グループホームのある地域は、洪水想定区域となっているため消防書に報告することが義務付けられているため、訓練結果を報告している旨、説明した。最後に、食事メニューの写真が添付しているので見てほしい。

○意見交換

※食事状況

(地域代表) グループホームの食事はおいしい？

(利用者奏楽代表) ごはんはおいしい。特に麺類が好き(毎週木曜日の夕食)

(利用者花瀬代表) カレーうどんと、たまに出るデザートのスーパークップ(アイス)が好き。

(地域代表) 資料にある写真を見ると、朝食も夕食もしっかり提供されていることがわかる。

(利用者家族代表)

パン食はどの程度提供しているか？また、かたづけはどのようにしているか？

(サービス管理責任者)

パンは、主に土日の朝食で提供している。かたづけは、食事終わり次第自分でシンクまで持って行っている。

※防災

(管理者)

毎年1回、寒い時期に誤報で消防車が来ている。冬の朝が多い。エアコンの熱気によるもので火災ではないが、何かあったとき直接通報する装置を設置しているため、誤報でも消防車がきてしまうため、近所の皆さんには申し訳ないと思っている。

グループホームの場所は、洪水警戒区域のため、避難訓練している。現在は、鶴舞小学校が避難場所ではあるが今年度で廃校となるため、今後の避難場所はどうかはわからない。

(利用者家族代表) ここは低いのか？昔は水が道路まで上がっていたが…

(地域代表) 海拔に関しては、本荘は比較的低い。古雪町(グループホーム地域)で3m。

※その他

(地域代表) 地域代表は、何をすればいいのか？

(管理者)

町内の皆さんにグループホームを周知してもらいたい。今後、町内会長にも案内して、グループホーム内を見てもらおうかと。来年の会議にでも行えればよいと考えている。

町内会で何かグループホームの話は出るか？

(地域代表) 特に何も言われることはない。

(利用者家族代表) もっと町内の人を会議に呼んでもいいと思う。

(地域代表) 利用者の皆さんは、今の状況で満足か？

(利用者2人) 今のままで、満足です。

(管理者)

本日はありがとうございました。皆様からいただいた意見をもとに、今後の会議にいかしていきたいと思います。

☆会議終了後、グループホーム内を見学☆

以 上

